

## 臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院泌尿器科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 研究課題名：腹腔鏡手術手技習得に際し、新規クラウドツールによる動画学習の有用性に対する期待度研究

#### 1. 研究の概要

この度、当院泌尿器科では腹腔鏡手術（ロボット支援下手術を含む）を受けられた患者さんの診療情報（手術動画）を用いた以下の研究を行いますのでご協力をお願いいたします。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

- 本学の実施体制

- 【実施責任者】

- 宮崎大学 医学部 発達泌尿生殖医学講座 泌尿器科学分野 澤田 篤郎

- 本学以外の参加施設の名称と施設責任者の氏名

- 札幌医科大学附属病院 病院管理学・泌尿器科 助教 西田幸代

- NTT 東日本札幌病院泌尿器科 部長 伊藤直樹

- 筑波大学附属病院腎泌尿器外科 准教授 木村友和

- プロジェクト全体の研究代表者の氏名・所属

- 札幌医科大学附属病院泌尿器科 助教 西田幸代

- 〒060-8543 北海道札幌市中央区南1条西16丁目

- 【平日】泌尿器科教室 電話:011-611-2111

- 【休日・時間外】泌尿器科教室 FAXのみ FAX:011-612-2709

- 【e-mail】skima.skillup@gmail.com

#### 2. 目的

厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計の概況」によれば、日本の外科医のうち30-40代の比率は20年前の55%から46%(2020年)に減少し、高齢化が進んでいます。一人前の外科医になるには、極めて多くの研鑽と時間が必要ですが、現存する教材や研鑽方法は主に勤務時間外に取り組むものであり、子育てなど労働以外に多くの時間を費やす必要がある世代が外科医として成長するには大きな困難を伴っています。結果として今後一層若手が外科を回避し外科医不足に拍車がかかる心配があります。そこで今回外科医が自己研鑽を短時間に少ない労力で行えるよう、新しい教材を作成し、その普及を図りたいと考えております。まずは泌尿器科領域でこの研究を開始し、その教材への期待度をアンケート調査することで、他の外科領域への波及効果も期待しております。

#### 3. 研究実施予定期間

この研究は、研究機関の長の許可後から2025年3月まで行われます。

#### 4．使用対象手術動画

2016年4月1日から2023年6月30日の間に施行された腹腔鏡手術（ロボット支援下を含む）の手術動画が対象となります。

#### 5．方法

##### （1）研究のデザイン

札幌医科大学附属病院泌尿器科、宮崎大学医学部附属病院泌尿器科、筑波大学附属病院腎泌尿器外科と各関連施設に所属する若手泌尿器科医を対象に、新規教材を用いた教育手法の操作性および有用性に対しアンケート調査を行う探索的研究。

##### （2）研究対象者

宮崎大学医学部附属病院泌尿器科およびその関連施設に所属する卒後12年目までの泌尿器科医のうち、研究参加を案内するメールに記載した Google form のリンクにて参加同意を表明した者（除外基準）既に日本泌尿器内視鏡学会腹腔鏡技術認定医を取得しているもの。

##### （3）研究期間 病院長承認後～2025年3月31日

##### （4）動画保管施設・期間・動画使用方法

【期間】2016年4月1日-2023年6月30日に宮崎大学医学部附属病院泌尿器科において腹腔鏡手術（ロボット支援下手術を含む）を行った患者さんの手術動画で、診療録の一環として院内に保管されている手術動画から7例。

【ウェブサイト作成方法】手術で得られた動画を、細かく分割・早送り編集し（1シーン30秒-2分程度）、手術操作を詳細に説明した記事とともに、一般へは非公開のウェブサイト上に掲載します。このウェブサイトは検索される機能がなく、インターネット上の場所を示す URL を知るものしか開くことはできません。

##### （5）調査実施方法

対象となる医師のうち、参加同意を得たものに対して作成したウェブサイトの URL を知らせ、作成した手術動画を限定公開します。その後、ウェブサイトの有効性や改良点に対するアンケート調査を行います。

#### 6．費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

#### 7．利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

#### 8．個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換えて使用いたします。

#### 9．研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲内で情報開示を行います。

#### 10．研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、実施責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。

### 11．研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

### 12．参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない(自分のデータを使ってほしくない)方は下記連絡先へ遠慮無く申し出て下さい。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

### 13．疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部附属病院泌尿器科

氏名 澤田 篤郎

電話：0985-85-2968

FAX：0985-85-6958